

平成25年度 行政評価 施策カルテ

施策名	2 観光資源の活用促進
-----	-------------

施策主管課	観光交流課	総合計画記載頁	125ページ
-------	-------	---------	--------

1 施策の位置付け

政策の柱	IV 市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために	政策名 (基本施策名)	20 魅力ある観光と交流を創出する	政策の達成目標 (基本施策目標)	新たな資源が発掘、活用され本市の観光資源の価値がさらに高まり、市民も自らの地域に誇りを持つことで、多くの人に宇都宮を訪れ楽しんでもらえるような、魅力ある観光と交流が創出されています。
------	----------------------------------	----------------	-------------------	---------------------	---

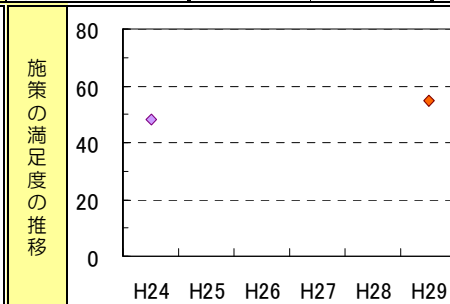
2 施策の取組状況

施策目標	人、産業、文化・スポーツなど、本市の優れた資源が観光に生かされ、本市の魅力が高まっています。
------	--

① 施策指標	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29 (目標年)	評価	② 中核市等との水準比較	指標名(単位)		H24 (H23.3現在)	H25	H26	H27	H28	H29	評価			
	指標1	年間入込客数(千人)	単年度目標値	13,761	13,995	14,250	14,500	14,750			15,000	A	中核市平均	観光客入込客数/市民1人(人)	16.3							
現状値(H22)			13,531	実績値	13,145																	
目標値(H29)			15,000	単年度の達成度	95.5%																	
中核市での本市の順位		単年度目標値																				
		現状値		実績値																		
		目標値(H29)		単年度の達成度																		
③ 市民意識調査結果	施策の満足度(%)	単年度目標値																				
		現状値		実績値																		
		目標値(H29)		単年度の達成度																		
	調査結果	調査結果	48.2%																			
		目標値(H29)	54.9%	前年度からの増減																		
		前年度からの増減																				

※『①施策指標』の単年度の達成度の計算について

★ 増増型の指標(目標値が基準値より増加することが望ましいもの)	$\frac{\text{実績値}}{\text{単年度目標値}} \times 100 (\%)$
★ 減減型の指標(目標値が基準値より減少することが望ましいもの)	$\frac{\text{単年度目標値}}{\text{実績値}} \times 100 (\%)$



※評価の考え方

施策指標	A:達成度90%以上 B:達成度70%~90%未満 C:達成度70%未満
中核市等との水準比較(中核市での本市の順位)	A:上位1/3(1~14位) B:中位(15~28位) C:下位1/3(29位以下)
市民意識調査結果(満足度)	A:前年度より向上(2%超) B:前年度同水準(±2%以内) C:前年度より低下(-2%未満)

取組内容と成果・成果の要因、進捗の状況

施策指標	◆平成23年3月に発生した東日本大震災の影響により、平成22年に13,531千人であった本市の入込客数が、23年には12,741千人に減少(79万人減)していたものの、観光宣伝事業、観光セールス強化事業や官民一体となった取り組みにより回復状況にある。	市民満足度		進捗の状況	順調
------	---	-------	--	-------	----

3 施策を構成する事業の状況

No.	事業名	戦略P・主要事業	事業が属する総合計画の構成事業名	事業内容		開始年度	施策目標を達成するための取組方針
				対象者・物（誰・何に）	取組（何を）		
1	広域観光宣伝事業		・広域観光事業の推進	栃木県観光物産協会、栃木県国際観光推進協議会、「やすらぎの栃木路」共同宣伝協議会	広域的な連携による観光資源開発、宣伝PR活動を実施	H18	本市の誘客促進を図るため、近隣市町と連携・協力しながら広域観光ルートを開発するとともに、誘客宣伝活動を展開することで本市を拠点とした広域観光を推進する。
2	MotoGP活用事業		・広域観光事業の推進	MotoGPプレイベント実行委員会	MotoGPプレイベントの開催、MotoGPの開催	H24	本市への国内外からの誘客促進とイメージアップを図るため、世界各国から選手や観客が来場する「MotoGP日本グランプリ」を活用し、関係市町と連携しながらPR活動を展開するなど、広域連携事業の活性化を図る。
3	観光宣伝事業		・多様な手段による観光情報の発信	首都圏周辺在住者	観光宣伝用ポスター掲出、観光パンフレット（るるぶ宇都宮）製作・配布	S59	本市のイメージアップと集客力の向上を図るため、「るるぶ宇都宮」の配布や旅行雑誌への掲載、鉄道事業者へのポスター掲示など、本市の観光資源を活用した効果的な宣伝活動を展開することで、観光情報発信の充実を図る。
4	フェスタin大谷交付金		・大谷地域観光の推進	フェスタin大谷実行委員会	フェスタin大谷の開催	H13	大谷地域の振興を図るため、地元住民が主体となったフェスタin大谷の開催を支援するとともに、大谷地域を県内外に向けて広くPRし、誘客促進を図っていく。
5	大谷観光景観形成事業補助金		・大谷地域観光の推進	城山地区総合開発推進協議会	大谷・多気地区美観事業	H15	本市の貴重な観光資源である大谷・多気地区の美観維持を図るため、地域による景観事業を支援し、大谷地域の観光を推進する。（植栽事業は平成24年度で補助期間終了）
6	ふるさと宮まつり開催委員会事業補助金		・地域特性資源の活用促進	ふるさと宮まつり開催委員会	宮まつりの開催	S51	「ふるさと宮まつり」は、市内外からの集客力が高く、本市のイメージアップの絶好の機会であることから、引き続き開催を支援し、本市の賑わい創出と誘客促進を図る。
7	うつのみや花火大会実行委員会補助金		・地域特性資源の活用促進	特定非営利活動団体うつのみや百年花火	うつのみや花火大会の開催	S59	「うつのみや花火大会」は市内外からの集客力が高く、本市のイメージアップの絶好の機会であることから、引き続き開催を支援し、本市の賑わい創出と誘客促進を図る。
8	とちぎ熱気球選手権活用事業		・地域特性資源の活用促進	とちぎ熱気球選手権実行委員会	バルーンフェスティバルの開催	H18	「とちぎ熱気球選手権」は市内外からの集客が期待できるため、観光振興事業として有効に活用し、広域連携により引き続き支援することで、本市の知名度向上や誘客促進を図る。
9	大谷特性活用事業		・地域特性資源の活用促進	市内に事務所又は事業拠点を有する法人、LLP	大谷石採取場跡地を活用した先進的な経済活動等への支援	H23	大谷地域の振興を図るため、大谷石の特性である大谷石採取場跡地を活用した事業の創出、地場産業並びに地域住民との連携方策などの検討を通じて、経済活動等への支援を行う。
10	戦略的観光事業の推進	○	・戦略的観光事業の推進	首都圏周辺在住者	（仮称）観光戦略会議を設置し、プランの推進	H25	本市の観光振興を戦略的に推進するため、官民で構成する（仮称）観光戦略会議を設置し、関係団体等との情報共有や連携を図りながら観光振興プランの実現に向け具現化を図る。

4 今後の施策の取組方針

今後の方向性	
課題	<p>◆観光スタイルの変化に伴う観光ニーズの多様化や北関東道の開通による旅行圏域の拡大など、環境の変化に対応した観光事業の展開が必要である。</p> <p>◆本市を代表する餃子や大谷石採取場跡、大谷資料館などの既存の観光資源に、本市の歴史や文化の要素を加えるなど、「プラスワン」の付加価値による取り組みが必要である。</p>
方向性	<p>〈施策全般〉</p> <p>◆観光資源の活用促進を図るため、「人、産業、文化・スポーツなど、本市の優れた資源が観光に生かされ、本市の魅力が高まる。」という施策目標の実現に向けて、平成25年4月に策定した観光振興プランに基づき、餃子や大谷資料館をはじめとした観光資源の活用促進や体験型・産業観光の推進、プロスポーツやグリーン・ツーリズムをはじめとする着地型観光の促進、広域連携による旅行商品の開発など、具体的な事業展開に向け取り組む。</p> <p>〈主要事業〉</p> <p>◆戦略的観光の推進にあたっては、観光事業者や旅行者などの官民で構成する「（仮称）観光戦略会議」を設置し、スポーツツーリズムやグリーンツーリズム、着地型観光の推進など、観光振興プランにおける12の重点事業等に関して、事業戦略の検討や具体化、各団体との調整等を図り、本市の誘客促進に向け、官民一体となって効果的に事業を推進する。</p>